

## Special Graph

ブースト計、コンパウンド計、排気温度計が並んだインパネ以外はノーマル然。AT仕様なので、ここまでのマシンとは気づかせない

## COCKPIT



## GROVE BOX

グローブボックス内には排気温度計と化す。右にはブリッツのMFC、HKSのAVC、グレンデールのサブコンピュータが並ぶ



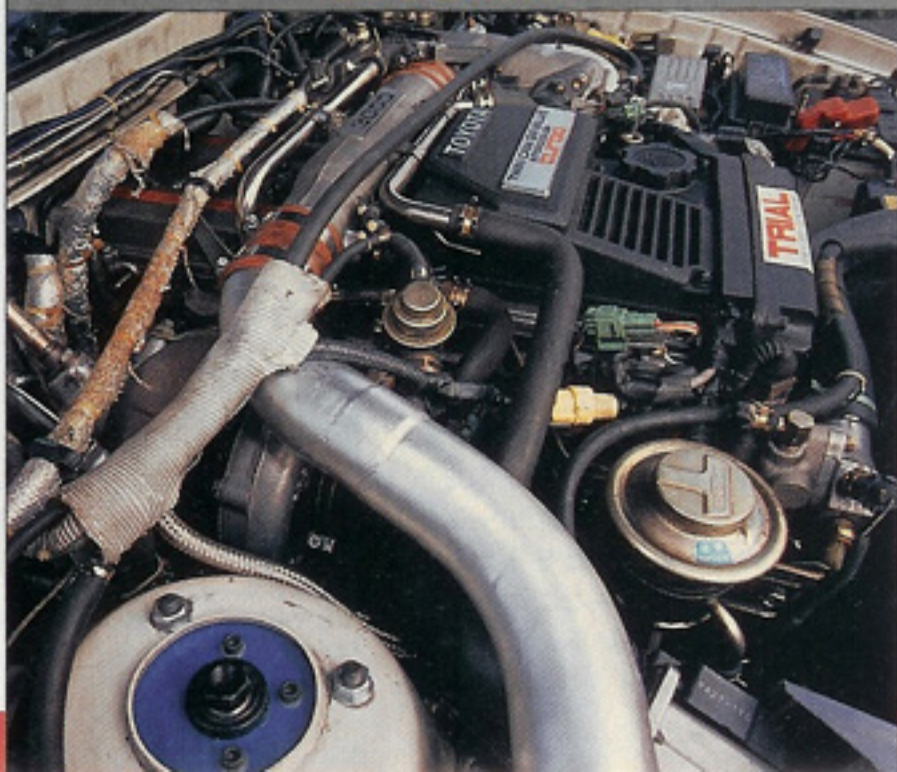
## SEAT



レカロの新製品、ラリー・スペシャルにシン普森の4点式ベルトが組み合わされる。フィット感は、もちろんバツグンだ

85φのオリジナル鍛造ピストンによって、排気量は3.1ℓへ拡大。T04Eタービンとの組み合わせで430psを軽々と叩き出す

## ENGINE



レプリカ（複製）マシンと言ったところで、トランスミッションはAT。半分、たかをくくっていた私は、アクセルのひと踏みでド肝を抜かれた。身体がレカロ・ラリースペシャルのシートに押しつけられて、身動きが取れない。谷田部300km/hカーと同等の仕様を持つ、このスープリ3・iGTは、またたき間に私を驚愕の世界へ飛び込ませた……。

スープリ3・iGTターボ  
by テクニカル・サービス トライアル

スープリのボディを引っぱり上げる。コーナーでは、REIが軽く悲鳴を上げ、LSDの必要性を強く感じた。

回転計が上昇するとともに、今度はT04Eタービンが、最大1・2kg/cmの過給圧による異次元の加速へとパトントッチだ。そのつながりも、過給圧0・9kg/cmで5000rpmから噴射される追加インジェクターがバランス良く働き、実にスムーズ。

性能の、ほんの一部をかい間見せてもらったのだが、ファイナルを3・1に交換するだけで、そのまま300km/hオーバーが可能なマシンというのに、扱いやすさもピカイチ。ジキルとハイドの2つの性格を持つマシンだが、その豹変ぶりがまた魅力なのだ。

|            |        |                                                                                                                                        |
|------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| チューニングMEMO | エンジン関係 | オリジナル鍛造ピストン85φ<br>燃焼室変更・バランス取り<br>IN & EX246度カム<br>追加インジェクター380cc×6<br>T04Eタービン A/R=84<br>インタークーラー オイルクーラー<br>谷田部スペシャルマフラー<br>AT強化etc. |
|            | 足まわり関係 | オリジナルショックキット<br>直巻サス<br>エアロクイップ・ブレーキホース<br>エンドレス・タイプRブレーキパッド                                                                           |
|            | 室内関係   | レカロ ラリー・スペシャルシート                                                                                                                       |
|            | 価格     | エンジン関係 約250万円<br>足まわり関係 約100万円<br>室内関係 約25万円                                                                                           |

テクニカル・サービス トライアル ☎0729(65)6823

